

11 月度日本ゴルフサミット会議運営会議 議事要旨

開催日 2019年11月16日(水)

場 所 日本ゴルフ協会 会議室

出席 日本ゴルフコース設計者協会(JSGCA)・全国ゴルフ場関連事業協会(JGIA)全日本ゴルフ練習場連盟(JGRA)
日本ゴルフ用品協会(JGGA)・日本女子プロゴルフ協会(LPGA)・日本ゴルフ関連団体協議会(ゴ連協)
全国ゴルフ会員権取引業団体連絡会(JGMD)・日本ゴルフジャーナリスト協会(JGJA)
日本ゴルフ協会(JGA)・日本パブリックゴルフ協会(JPGS)・日本プロゴルフ協会(PGA)
日本ゴルフ場経営者協会(NGK)・日本芝草研究開発機構(TOJ)・日本ゴルフトーナメント振興協会(GTPA)

以上14団体

欠席 日本ゴルフツアー機構(JGTO)・日本ゴルフ場支配人会連合会

以上2団体

【議事】

I. 「2019年度第3回日本ゴルフサミット会議」への上程事項

11月25日開催予定の「2019年度第3回日本ゴルフサミット会議」への上程事項に関して審議を行い、審議事項4項目・報告事項3項目について下記の通り承認した。

1. 「2020年ゴルフ新年会」について

*開催案内状・・・開催案内状に関して審議を行い、原案通り承認した。

*新春特別企画 JGAナショナルチーム ヘッドコーチ ガレス・ジョーンズ氏
演 題： 世界水準の選手育成 そして ゴルフ界に及ぼすインパクト
講演方式：インタビュー形式

講演料：「30万円」(交通費・宿泊代等は、JGA負担)

【講演に含めて頂きたい主な事項(10月度運営会議で出された意見の集約)】

*ガレス氏のコーチング理論と目指すところ。

*世界で活躍出来る選手の要素。(身体能力・技術面・精神面)

*選手強化がおよぼすゴルフ普及への影響。(オーストラリアでは、日本では)

*コーチとして、あるいは、コーチング時の心掛け。

2. 「ゴルフ普及」及び「女性ゴルファーの創造(開拓)」等について

下記の事項を運営会議からの提案として上程することとした。

(1) 「ゴルフ普及」の基本的考え方

スポーツを実施する人の割合は増加傾向にあるが、最大の「スポーツ実施の阻害要因」は、「仕事や家事が忙しい」となっている。これは、「ゴルフ普及」の最大障壁であるため、対応策として下記の施策を提案する。

*「9ホールプレーの普及」

USGA施策「9 Great Reasons to PLAY 9 (PLAY9GOLF)」等を参考にする。

9ホールプレーによるスコアが、ハンディキャップ査定対象となることの周知。

*「18ホールスループレーの普及」

*「プライベートコンペの順位決定を前半の9ホールスコアにする」等々の施策を収集し、ゴルフ場並びにゴルファーに周知する。

(2) 「女性ゴルファーの創造(開拓)」等について

①「スポーツ団体ガバナンスコード」・・・各団体において、コードを意識した運営を行う。

②*「女性ゴルファーの創造(開拓)」のターゲット層を「40歳代」に絞り込む。

各団体において、ターゲット層に対して施策検討を行う。

尚、PGAが、女性分科会を設置して纏めた施策を事例発表する。

*「女性ゴルファー創造」を共通テーマとしたことを広くアピールするための施策案

施策1. 世界共通の「ピンクリボン月間」(毎年10月)への参画を各団体の構成員に呼び掛ける。尚、「ピンクリボン運動」には、様々な運動主体と活動があり、乳がん検診を促進するための寄附金を募集する団体や「乳がん自己チェッククラブ」を配布するための呼び掛けを行う団体等様々であり、どのような活動内容とするかは参画企業(者)の選択とする。

日本ゴルフサミット会議が、「ピンクリボン月間」に参画を表明するポスター(印刷物は少数を各団体に配布し、大半はデータ配信)とバッジ等の製作を検討する。

施策2. ドライバーショットの飛距離と適正な18ホールの総距離の周知に向けた啓発活動の展開。

本件については、USGAの数値を使用する。(ワールドハンディキャップシステムへの統一が

進められようとしている現在、独自ではなく USGA の数値を使用することが妥当
啓發文書を作成し、データ配信（ホームページを含む）にて啓発活動を実施する。

＊「女性に優しい設備や施策に関する調査」の実施

女性ゴルファーに対しての特異な事例等を収集し、ゴルフ業界並びにゴルフ市場に対して情報発信。ポ
イントは、多様性。

尚、JGGAが、ゴルフフェア時に調査した「女性が好む練習場施設とは？」を事例発表する。

(3) 「ゴルフ界も廃プラ削減に取り組もう！」

各団体において、「廃プラ削減」に向けた検討を行う。

3. 「2020 年度日本ゴルフサミット会議 活動方針」について（運営会議からの提案）

「2019 年度活動方針」に「廃プラスチック削減に向けた活動」を追加し、他の活動方針は継続する。

尚、「ゴルフ場利用税問題」については、本年度には活動体制及び要望事項の変更（撤廃を最終目標とし
た上での非課税対象年齢の拡大）もあったため、次年度以降の活動については早い時期に意見調整を実施す
る必要がある旨を進言する。

4. 「2020 年度ゴルフ新年会収支予算（案）」、

「2020 年度日本ゴルフサミット会議収支予算（案）」について

2019 年度から変更する主な点は、下記の通り。

＊「2020 年度ゴルフ新年会収支予算」には、新年会時の特別企画の講師への講演料を計上する。

＊「2020 年度日本ゴルフサミット会議収支予算」には、「ピンクリボン運動」と「廃プラ削減運動」のポスタ
ーやピンバッジ等の製作費を計上する。

(報告事項)

1. 「ゴルフ場利用税」問題について

完全撤廃との要望事項から、「撤廃を前提として、非課税年齢を 30 歳未満への引上げること、及び、65 歳
以上に引上げること」に変更した経緯等について、ゴルフ場利用税廃止推進本部からの報告を実施する。

2. 「平成 30 年度 選手の育成・強化 日本代表 活動報告」

JGGAより、強化活動について状況報告を行う。

3. 各団体からの報告

II. その他

日本ゴルフサミット会議において、「陪席者に机がないため、メモ等を取ることが困難なケースがある」との意
見が出され、部屋の大きさを拡大することと机を手配する方向で検討することとした。

III. 日本ゴルフサミット会議の日程

2019 年度第 3 回日本ゴルフサミット会議 2019 年 11 月 25 日（月）13 時 30 分～15 時 30 分

2020 年度第 1 回日本ゴルフサミット会議 2020 年 1 月 22 日（水） 9 時 30 分～10 時 45 分

IV. 次回運営会議

2019 年 12 月 16 日（月） 16 時 30 分～18 時

（於）JGA 会議室（会議終了後、懇親会）

2020 年 1 月 15 日（月） 15 時 30 分～17 時

（於）JGA 会議室

以上